

## 学徒勤労働員関係新聞広告

吉田豊治

昭和十九年（一九四四）二月二十五日、「決戦非常措置要綱」が閣議で決定され、「中等学校程度以上ノ学生生徒ハ總テ今後一年、常時」勤勞その他非常任務に出動出来る態勢に置き、

隨時動員を実施、通年動員の方針が決まった。さらに三月七日に「決戦非常措置要綱ニ基ク学徒動員実施要綱」を閣議で決定し、必要に応じて動員出来る組織体制に置くことを決めた。

四月十七日文部省は「学徒ハ曩ニ一部ノ勇躍出陣ヲ送り決眈待望今日ニ及ヘルモ今ヤ中等学校程度以上ノ学徒ハ挙テ常時勤勞其ノ他非常任務ニ服スベキ組織的態勢ノ下適時出動ノ機ヲ迎フ事固ヨリ決戦非常ノ措置ニ出ツト雖モ将来国家須要ノ人材タルヘキ学徒ヲシテ勤勞其ノ他非常任務ニ従ハシム蓋シ我カ教育史上空前ノコトト謂フヘシ・・・」と訓令を出した。ついで五月五日には「学徒勤労働員実施要領ニ関スル件」及び「工場事業場等学徒勤労働員受入措置要綱」を決定、受入側に学徒動員の勤勞即教育たる本義を理解させ、受入体制の整備と学徒勤勞管理に遺憾ないよう要領を示し、また

勤務時間中に軍事教育、教授、訓育等の為一週六時間を原則とする時間を設けるなどの協力を求めている。

県下では四月十五日から十七日にかけて、大分工業（第一工業）、大分商業（四月入学生から第二工業となる）や鶴崎工業などの実業系の学校の一部（卒業年次の生徒）が工場に出動したが（大分合同新聞四月十六日号）、中学校や高等女学校の上級生は七月中旬に動員され、九月以降実業系の学校も含めて三年生まで動員が始まった（合同 九月一日号 九月二十一日号）。なお八月二十三日には勅令で「学徒勤勞令」が公布され、学徒勤労働員が法制化された。三月末から六月にかけて勤労働員の意義を強調する広告が地元紙の大分合同新聞に度々掲載されておる。広告は新聞の下端二行を全面的に使っており（一部を縮小して掲載する）、内容は要旨を一覧表にしてまとめて見た。中等学校生徒まで工場に動員しなければならなくなつたなかで、県民に対する意識高揚、受入側に対する要望などが広告の形で記されている。



学徒勤労働員関係新聞広告一覽表

掲載紙 大分合同新聞

年月日	タイトル	主要内容	掲載依頼者
19・3・28	学徒よ戦捷へ出陣だ	<p>大分県下の学徒の内幼少年生半数を除いた十万が平日一時間間休日曜日に八時 間を勤勞奉仕に捧げれば一日八時間勤務として実に一週間に十七万五千時 が由に生まれて来る。戦争には絶対勝たねばならぬ。学徒よ征け 田園へ 山野へ 戦場へ 諸君のその赤心によってこそ勝利は一步前進するのだ。 時局はいよいよ困難なる段階に到達した。ようするに敵の夥しい物量と戦え るだけの物的備えなしには勝てないことが明瞭になったのだ。今こそ國民の中に一人 國民の勤勞強化は増産の基礎であり、勝利の基礎だ。今こそ國民の中に一人 の遊休者もあつてはならない。生徒も児童も増産の戦列に加わつて懸命に働 きつつ学ぶ時が来た。苛烈な戦局が諸君の勤勞に期待するところは実に大き いのだ。</p> <p>これからの一年間、学徒は出陣の決心で勤勞動員に応じます。学徒は祖国の 直面する重大なる危機を、その盛りなき臆に観取し、愛國の情熱を胸に燃や して勇躍増産決戦に出動するのであります。それだけに技は拙くとも懸命に 働きます。</p> <p>学徒今回の勤勞は従来のもとは異なり、指揮命令系統の一貫と、しかも規律 あり訓練ある組織編成をもつて行われ、学校教職員また学徒の負荷する重き 使命の達成を期して指導監督に全力を挙げます。大分県としても、中学校生 徒勤勞動員本部を内政部教學課内に置いて積極的な勤勞強化に努め作業能 率の向上を図ります。動員計画を立てるとともに、受入態勢の整備状況を監 査し、動員学徒の勤勞状況をも監督いたします。受入側の工場、事業場に対 しては絶無を期せられたいのは学徒の純真なる勤勞報國精神をいやくも私 益によつて冒瀆するが如きことであります。</p> <p>上記と同じ内容</p>	<p>大分県教學課 大分県中、四日市農業、 四日市高女、長洲高 女、柳ヶ浦高女、杵 築和洋実践女学校</p>
19・4・12	学徒よ戦捷へ出陣だ	<p>大分県教學課 字佐中、四日市農業、 四日市高女、長洲高 女、柳ヶ浦高女、杵 築和洋実践女学校</p>	<p>大分県教學課 高田高女、高田中、 安ん院高女、日出高 女、別府中、別府高 女</p>
19・4・19	学徒の報國精神を濟すな	<p>大分県教學課 大分県中、四日市農業、 四日市高女、長洲高 女、柳ヶ浦高女、杵 築和洋実践女学校</p>	<p>大分県教學課 高田高女、高田中、 安ん院高女、日出高 女、別府中、別府高 女</p>
19・4・23	学徒の報國精神を濟すな	<p>大分県教學課 大分県中、四日市農業、 四日市高女、長洲高 女、柳ヶ浦高女、杵 築和洋実践女学校</p>	<p>大分県教學課 高田高女、高田中、 安ん院高女、日出高 女、別府中、別府高 女</p>
19・4・24	学徒よ戦捷へ出陣だ	<p>学徒よ起て、決勝に必要なものは諸君の体当たりの総力である。征け大空 へ！増産陣へ！戦場へ！闘魂は沸る。絶対に米英の学徒に負けてはならぬ。 なんとしても勝たねばならぬ。この一年である。</p>	<p>大分県高田中学校建 設委員</p>

19 ・ 5 ・ 5	生徒よ戦捷へ出陣だ	生徒よ起て！明朗に、勇敢に、かつ達に、神州正大の氣を発揮せよ。その正氣、その赤心、その勇猛心こそ仇敵撃滅、必勝の力強い源泉力である。統後諸君のたくましい総決起を促している。	大分県教學課 中津中、中津商、中津高女、玉沢高女、習説校、中津市教育會
19 ・ 5 ・ 7	生徒よ戦捷へ出陣だ	今や生徒は激烈なる時局に於て統後の戦場に出陣し、増産への挺身を誓っている。この際農家、工場等すべて受入側に望みたいことは受入態勢の完璧である。純粹無垢なる生徒等は事業主の滅私奉公的努力に感激し、整然たる作業手順に闘志を燃やす。	大分県教學課 日田中、日田工、日田高女、昭和女子農業、玖珠農、森高女
19 ・ 5 ・ 10	生徒の報國精神を濟すな	今回の生徒勤勞動員は第二の出陣とも申すべきものであります。従つて生徒は異常な決意を以て重き使命を果たし、大なる期待に反かざらん事を念じております。しかし、学校は閉鎖するのではないことは勿論、授業の停止でもありません。あくまでも生徒たるの立場を忘れず、生徒たるの矜持をもち、学校組織の下、整然たる生産実践を通じて行学一体の衷を挙げんとするものであります。従つて受入側が甘やかすが如き態度に出ることを好みません。生産の第一線戰士として名実共に受入られることを望んでおる。	大分県教學課 三重農、三重高女、大野拓殖農林、竹田中、竹田商工、竹田高女
19 ・ 5 ・ 13	生徒の報國精神を濟すな	諸君は山本、古賀精神を承け継ぎ郷土の大先壘豊田長官に統かんと、毗を決して起つた。諸君の逞しき決意と敢闘は統後の感謝と感激に迎えられ、前線將兵の絶大なる期待を呼んでいる。諸君は工場に、田園にあらゆる職場に決死的な努力を捧げ、聖汗に緞い、作業に学び、必ずや行学一体の衷を示してくれるものと信じて疑いない。通年動員である故健康保持に十分の注意を要する。	大分県教學課 庄内高女、竹田高女、大野高女、大洞高女、坂の市高等実業女学校、城南高女
19 ・ 5 ・ 30	生徒の報國精神を生かせ	今や生徒は身を挺して決戦増産戦の一翼に列し、工場へ、田園へと随時出動の態勢を整備しつつあります。たとい、正規の学科教授に若干の懸念があつても、断固押切つて戦局の至上命令に応えんとするものであります。私利私欲の先棒を担うが如きは生徒の最も嫌うところであり、勤勞教育の根底を破壊する以外のものではありません。	大分県教學課 大野郡教育會 直入郡教育會
19 ・ 6 ・ 3	生徒の報國精神を生かせ	19・5・13号と同じ	大分県教學課 臼杵中、臼杵農水産、臼杵高女、津久見高女、津久見工、佐伯中、佐伯高女

年月日	タイトル	主要な記事内容	掲載依頼者
19・6・4	学徒の報国精神を生かせ	農業増産戦の授兵として、いよいよ学徒は出勤します。一箇年を通じて出勤する県下の生徒児童数は延人員八六五万三千余名に達します。学徒の多くは成熟せぬ肉体を以て勤勞するのでありますから激励と適度の休養を与え、子弟に対すと同じような愛情を注がれたいのであります 上記と同じ内容	大分県教學課 北海道教育会 南海部郡教育会
19・6・6	学徒の報国精神を生かせ	学徒は祖国の直面する難局が、如何に深刻であるかを知っている。今の戦勝をはね返して攻撃に移転する為こそ学徒は動員されるのだ。学徒は謙虚に、懸命に働け。勝利の日のために聖汗を流せ。戦争で金儲けする者があつてはならぬと同様に学徒の汗の蔭で私利を営み私欲を満足し、安逸をむさぼることも断じて許されぬ。真心の勤勞こそ学徒動員に大なる結果を約束する花だ。	大分県教學課 高田町統後奉公会、 大分県西国東部地方事務所、西国東部教育会、下毛郡教育会
19・6・10	学徒の報国精神を生かせ	受入側においても学徒の報国精神を生かして左の各項に注意して頂きたい。 一、学徒の勤勞奉仕隊に対しては常に感謝の気持を忘れず丁寧に指導されたい。 一、麦刈、田植、その他技術を要する仕事に対しては特に親切に注意指導されたい。 一、引率者は学徒の健康その他に細心の注意を払い最大の能率をあげるよう指導されたい。	八坂善一郎 大分県速見郡地方事務所、杵築町統後奉公会、速見郡教育会
19・6・11	学徒の報国精神を生かせ	学徒諸君が大切な学業を後まわしにして、食糧の確保、軍需物資増産のため聖汗を流すことは、戦う農家にとって何よりの元気づけであり、これは必ずや前線に伝えられて勇士の慰めともなるであります。学徒諸君の真心こめめた勤勞に対しては受入農家の悉くが最大の供出量を以て応えるのだと堅く誓っております。	森法律事務所 大分県下毛郡地方事務所、大分県耕徳農業学校、扇城高女
19・6・16	学徒の報国精神を生かせ	ニッポンノヘイタイサンハツヨイデスネ。マイニチタイヘイヨウデモ、シナタイリクデモ、インドデモスバラシイテガラヲタテテオイデニナリマスネ、コノツオイヘイタイサンニ、モットタクサンノ、ブキ、ガオクラレタラドンナダロウ、タチマチ、テキキヲウチホロボシテクダサルニサウイナイ。 アメリカヤイギリスノコドモタチニマケテハタイヘンデス。オウチノヒトヤ、センセイノ、イヒツケラマモツテナンデモオテツタイセネバイケマセン。	大分県教學課 東国東部地方事務所、 富来町統後奉公会、 朝来村統後奉公会、 南安岐村統後奉公会
19・6・17	憎い(ニクイ) 悪い(ニクイ) 幼少年学童も戦列へ (ミナサンモタカカイマシウ)		大分県教學課 大分郡教育会 東国東部教育会

19・6・18	19・6・19	19・6・20	<p>生徒よ頑張れ</p> <p>全県民戦争一本に総力を結集せよ</p> <p>決戦だ！ 生徒よ職場に頑張れ</p> <p>生徒の報国精神を生かせ</p>
<p>妻の収護はすんだ。今度は田植だ。なれぬ作業疲れもするし、勉強も思うよ。うには進まぬけれど、若い元気で頑張る抜こう。これしきの作業に弱音を吐いては前線の先輩に笑われるぞ。行だ、錬成だ、生きた学問だ、職場に続く精神だ、生徒らしいはこりを以て朗らかに、整然と頑張る抜こうではないか。</p>	<p>食糧の供出に軍需物資の増産に、貯蓄の増強にいま大分県は重要な役割を与えられている。この重大使命を達成するに全県民の中に一人でも出せる力を出さぬ者があつては成し遂げられぬ大役なのだ。戦争以外のことを考えてはならぬ。勝つため以外のことで力を分散してはならぬ。百万県民の総力が戦力の一点に凝縮されるとき大分県の戦力は前線に大きく作用するのだ。</p>	<p>生徒諸君、弘安の昔われ等の祖先は大友の軍に投じて元軍を博多湾頭に撃墜した。いま敵機は北九州米騒に際してわれ等の血管を企てなば、われ等これを迎えて弘安の役の凱歌にならわんのみ、この勝利の日のためにこそ諸君もまた増産に挺身するのだ。</p>	
<p>大分県教育学課 日田市教育会 佐伯市教育会 大分第一工業学校、 森町統後奉公会、 鶴中、鶴崎工業、 鶴崎高女</p>	<p>大分県</p>	<p>大分県教育学課 日田郡教育会 宇佐郡教育会 玖珠郡教育会</p>	